

1. 設立と組織の強化及び会員の近況

- 平成 11 年 2 月 3 日、NNFA ジャパンの設立を発表。
会員募集説明会を開催(アーバンネット 21)。161 社出席。
- 平成 11 年 3 月、執行副理事長選出
- 平成 11 年 3 月 23 日、第 1 回総会(品川プリンスホテル)。
37 社で正式に発足。会則を決定し、理事 8 名及び幹事 1 名を選任。
- 平成 11 年 6 月 18 日、臨時総会(薬業健保会館)。理事 5 名(追加)を選任。
4 委員会(メンバーシップ、コミュニケーション、科学技術、政府機関関係)が発足。
- 平成 12 年 3 月 16 日～18 日に、健康産業新聞社主催 健康博覧会に NNFA ジャパンのブースを出展、当会のパンフレット等を配布し、NNFA ジャパンの啓蒙と会員勧誘を行う。
- 平成 12 年 3 月 31 日現在の会員数 82 社

2. 規制緩和への働きかけ

- 科学・法務担当ディレクターは、NNFA ジャパン設立以前より、在日アメリカ商工会議所の代表として厚生省の「ミネラルに関する検討会」に委員として参加していたが、平成 11 年 1 月の第 8 回検討会以降は、NNFA ジャパンの代表として参加(第 8 回検討会 1 月 28 日、第 9 回検討会 2 月 24 日、第 10 回検討会 3 月 19 日、第 11 回検討会 4 月 20 日 最終会)。
尚、平成 11 年 2 月 10 日には、担当したミネラルに関する報告書の原案を検討会に提出した。ディレクターは、上記「ミネラルに関する検討会」に引続き、厚生省医薬安全局の「医薬品の範囲基準の見直しに関する検討会」に NNFA ジャパンを代表する委員として参加。
- 日本健康栄養食品協会、在日アメリカ商工会議所・栄養補助食品小委員会等の団体とも連絡、打合せ、調整等を適宜行っている。

3. 会員への情報提供

- NNFA(アメリカ)の機関誌“NNFA TODAY”は年 11 回発行され、IADSA の会報である“NEWSFLASH”は毎月発行されているが、それを会員に送付。
- NNFA ジャパンニュースは、平成 11 年 11 月に創刊号、その後平成 12 年 1 月、3 月に発行し、会員に配布。
- 厚生省の検討会の進捗状況、及び行政の動向等は、逐次ディレクターがまとめ、レポートの形で会員に送付した。(平成 11 年度には 8 回配布)
- 会員への情報提供と啓発を兼ね、平成 11 年 10 月より毎月講師を決めて例会を開催した。
- 厚生省の 2 つの検討会の中間報告と論点整理事項に対する当協会としての対応と、一般の意見表明について
- NNFA(アメリカ)の機関誌“NNFA TODAY”(年 11 回)、及び IADSA の会報“NEWSFLASH”(年 12 回)は全て会員に配布するが、今年度は、一部日本市場にとっても重要、役に立つ記事を選んで翻訳し、配布をする。
- NNFA ジャパン ニュース(会報)を年 6 回(目標)発行し、会の動向等を会員へ知らせる。
- 会員相互理解のために、会員各社の概要をアンケートで集め、名簿的にまとめたものを作成、会員に配布する。

- 会員例会を毎月開催(12月と5月を除く)し、適時情報を伝えると共に、会員の勉強、啓発の場とする。
この中には NNFA ジャパンを対外的に啓蒙する3回の公開セミナー(有料で会員以外の参加も募る)を含める。既に平成12年4月7日には、以下の内容の例会を開いた。
- 「いわゆる栄養補助食品の取扱いに関する検討会」と「医薬品の範囲基準見直しに関する検討会」の報告書及び「医薬品の範囲に関する基準の一部改正について」の医薬安全局長通知の解説
- IADSA 総会の報告
- その他行政等の動向に関しては、タイミング良く会員に知らせる。

4. 会議

- 積極的な活動を行うため、平成12年度も毎月(年12回)理事会を開催する。